13 / ザメッティ (2005)

13 TZAMETI

メディア 映画

ジャンル サスペンス 犯罪

製作国 フランス/グルジア

色彩 B&W

時間 93分

初公開日 2007/04/07

公開情報 エイベックス・エンタテインメント=ロングライド

映倫 R-15

【キャッチコピー】

13人のロシアン・ルーレット

——それは、運命を狂わせる邪悪なゲーム。

【解説】

13人で行われる集団ロシアン・ルーレットをギャンブルの対象とするアンダーグラウンドの邪悪なゲームに巻き込まれた一人の青年の運命を、全編モノクロによる硬質なタッチで緊張感いっばいに描いた衝撃のインディーズ・ムービー。監督はグルジア出身の新人ゲラ・バブルアニ。ヴェネチア映画祭やサンダンス映画祭で話題を集め、監督自身の手によるハリウッドでのリメイクも決定した。タイトルの“ザメッティ”とは数字の13を意味するグルジア語。

グルジア移民の22歳の青年セバスチャン。ある日彼は、仕事先の家主が大金を手にする方法があると吹聴しているのを耳にする。もうじき連絡の手紙が届くというのだ。しかしその男は不運にも急死してしまい、彼宛の手紙をセバスチャンが横取りする。封筒の中には、パリ行きチケット。意を決してパリへと向かったセバスチャンは、何者かに導かれるまま、暗い森の奥に佇む不気味な屋敷へと辿り着く。しかしそこには、思いも寄らぬ運命が待ち受けていた。なんと彼は、13人のプレイヤーが一斉に引き金を引く集団ロシアン・ルーレットに参加させられてしまったのだ。そしてその周囲は、プレイヤーの生死に大金を賭け、ドス黒い欲望の固まりと化したギャンブラーたちの狂気に満ちた眼光で埋め尽くされていた…。

【クレジット】

監督	ゲラ・バブルアニ	Gela Babluani	
製作	ゲラ・バブルアニ	Gela Babluani	
脚本	ゲラ・バブルアニ	Gela Babluani	
撮影	タリエル・メリアヴァ	Tariel Meliava	
編集	ノエミー・モロー	Noemie Moreau	
音楽	イースト	East	
出演	ギオルギ・バブルアニ	George Babluani	セバスチャン
	パスカル・ボンガール	Pascal Bongard	闇のゲーム進行役
	オーレリアン・ルコワン	Aurelien Recoing	ジャッキー
	フィリップ・パッソン	Philippe Passon	ジャン=フランソワ・ゴドン
	オルガ・ルグラン	Olga Legrand	クリスティーヌ・ゴドン
	フレッド・ユリス	Fred Ulysse	アラン
	ニコラス・ピグノン	Nicolas Pignon	
	ヴァニア・ヴィレール	Vania Vilers	

allcinema

クリストフ・ヴァンデヴェルデ	Christophe Vandevælde
オーグスタン・ルグラン	Augustin Legrand
ジョー・プレスティア	Jo Prestia
ジャック・ラフォリー	Jacques Lafolye
セルジュ・シャンボン	Serge Chambon
ディディエ・フェラーリ	Didier Ferrari
ゲラ・バブルアニ	Gela Babluani